

オープン記念割引キャンペーン中！

福智町名産品販売サイト「福天小槌」オープン



町のマスコット「福天」にちなんだネーミングの通販サイトが誕生

昨年度の寄付件数で全国18位の実績を誇る福智町のふるさと納税。その生産者が運営する名産品販売サイト「福天小槌」が10月1日にオープンしました。クレジット決済も可能で、パソコンやスマホから10店舗の産品を直接ご購入いただけます。オープンを記念して全商品1割引のキャンペーンを10月末まで実施中。サイト内の産品は送料込みでご贈答に最適です。今後、お歳暮やご家庭のお持ち帰り用のカタログも発行予定です。

福天小槌事務局 ☎22-4303

pecial product

apanese pop culture

日本のアニメ文化を世界に広げるイベント「オタクソン2016」が8月5日から3日間、カナダのモントリオールで開かれ、裏千家モントリオール協会が茶道のデモンストレーションを行いました。現地に住む福智町出身の藤井歩さんが上野焼の茶碗でお点前を披露。3万5千人以上が来場する会場で、多くの立ち見客が興味深く見つめる中、日本の伝統文化と上野焼の魅力を発信しました。

日本の伝統文化と上野焼の魅力をカナダで発信



1,2 アニメキャラを装うファンでにぎわう会場  
3,4 上野焼の器でお点前披露

カナダ モントリオール「オタクソン2016」

インフォメーション & ニュース in FUKUCHI

isaster prevention

県職員が各地に出向いて行う「ふくおか県政出前講座」を活用し、9月3日にほのぼの館で「災害時の対応」と題した講座が開かれました。これは6つの部会に分かれて計画策定を進めている「人権と福祉のまちづくり総合計画」の高齢者部会が企画。防災講演会のほか、彦山川の氾濫を想定して避難経路や危険箇所を確認する図上訓練、非常食の試食などを行いました。受講した24人は約3時間にわたって熱心に学び、起こりうる災害に備えて意識を高めたようです。



周囲の状況を共有することで災害に強い地域に。

もしもの時にも対応できる地域をめざして

ふくおか県政出前講座「災害時の対応」

将来につながる農業展開のため

農事組合法人福智金田ファーム設立総会



組合員の過半数と13人の来賓が出席して議事を進行。

農事組合法人福智金田ファームの設立総会が8月28日に日王の湯で開かれ、組合員18人が参加しました。組合の法人化は田川地域で8番目。法人化することで、制度を活用しやすくなったり、担い手不足に対応できるなどのメリットがあります。安方修二組合長(神崎)は「法人化に向け昨年からの会議を重ねてきた。農業を取り巻く環境は非常に厳しいが、さまざまな制度を活用しながら次代につなげていきたい」と話しました。

役場農政課 ☎22-7767

griculture